

報道関係各位

件 名 令和7年度予算案の概要について

1 概要

市政を取り巻く環境は、不安定な国際情勢等に伴う国内のエネルギー価格・物価高騰等による社会経済情勢の変化への対応、激甚化・頻発化している自然災害への対応など、先を見据えることが難しい、予断を許さない状況が続いております。

このように市民の生活が依然として不安定で不透明な状況にある中、市では市民に寄り添い、必要とされる支援に取り組むとともに、第5次飯能市総合振興計画に掲げる将来都市像「水と緑の交流拠点 森林文化都市 はんのう」の実現に向け、「市民とともに作る飯能市」をキャッチフレーズに職員一丸となり全力で推進してまいりました。

そうした中、令和7年度は第5次飯能市総合振興計画後期基本計画の最終年度であることから、本計画における5つのまちづくりの基本目標に基づく事業を継承し、施策を更に発展させ、今後10年間のまちづくりの方向性を示す、持続可能な飯能市の実現に向けた次期計画の策定を進めてまいります。

市長就任後、4度目の予算編成となる令和7年度予算案は、極めて厳しい財政状況が続く中、限られた経営資源を最大限に活用し、これまで市民の皆様とともに築いてきた魅力あふれる飯能市を、より安心、安全で暮らしやすいまちへと発展させ、輝かしい未来に向け次世代へとつなげるよう願いを込め編成いたしました。

一般会計は、前年度比4.6%増の318億5,000万円を計上し、8つの特別会計と2つの企業会計を合わせた予算総額は、前年度比1.8%増の571億1,737万円を計上いたしました。

2 内容

区分	令和7年度	令和6年度	増減	率
一般会計	31,850,000 千円	30,450,000 千円	1,400,000 千円	4.6%
特別会計合計	19,004,804 千円	19,141,968 千円	△137,164 千円	△0.7%
企業会計合計	6,262,566 千円	6,499,858 千円	△237,292 千円	△3.7%
総額	57,117,370 千円	56,091,826 千円	1,025,544 千円	1.8%

※ 主な事業内容については、別添資料のとおりです。

※ 企業会計の合計は、水道事業会計・下水道事業会計のそれぞれ収益的・資本的支出の合計額を記載しています。

担当者 財政課長 高山 和明
連絡先 Tel.042-973-2111 (内線 320)